



第14回 北九州医療・介護連携プロジェクト会議

日時 令和8年1月29日(木)19:00~20:00

場所 北九州市役所庁舎 15階 15C会議室

北九州医療・介護連携プロジェクト会議 協議ルール

- 1 要望を言うための会議ではない。
課題を解決するために全員で議論し、作業を行う。
- 2 ポジショントークはしない。所属・団体の立場を離れ、
本人・家族にとって必要なことを議論する。
- 3 本会議で変えることができない制度や仕組み等については議論しない。
- 4 他者の意見を頭ごなしに否定しない。
否定する際は、代替案・補足などを提言する。
- 5 従来やり方に固執しない。組み合わせ、改善、便乗 歓迎。
- 6 「仕組み」と「継続」づくりを意識する。
- 7 会議ごとに最低限合意できたことを確認する(ピン留め)。
- 8 会議で意見が衝突しても、会議後に引きずらない。
会議の話は会議の中で完結させる。
- 9 会議で決まった後に、「実はこう思っていた」と言わない。
- 10 会議で行うと決めたことは必ず実行する。

議 題

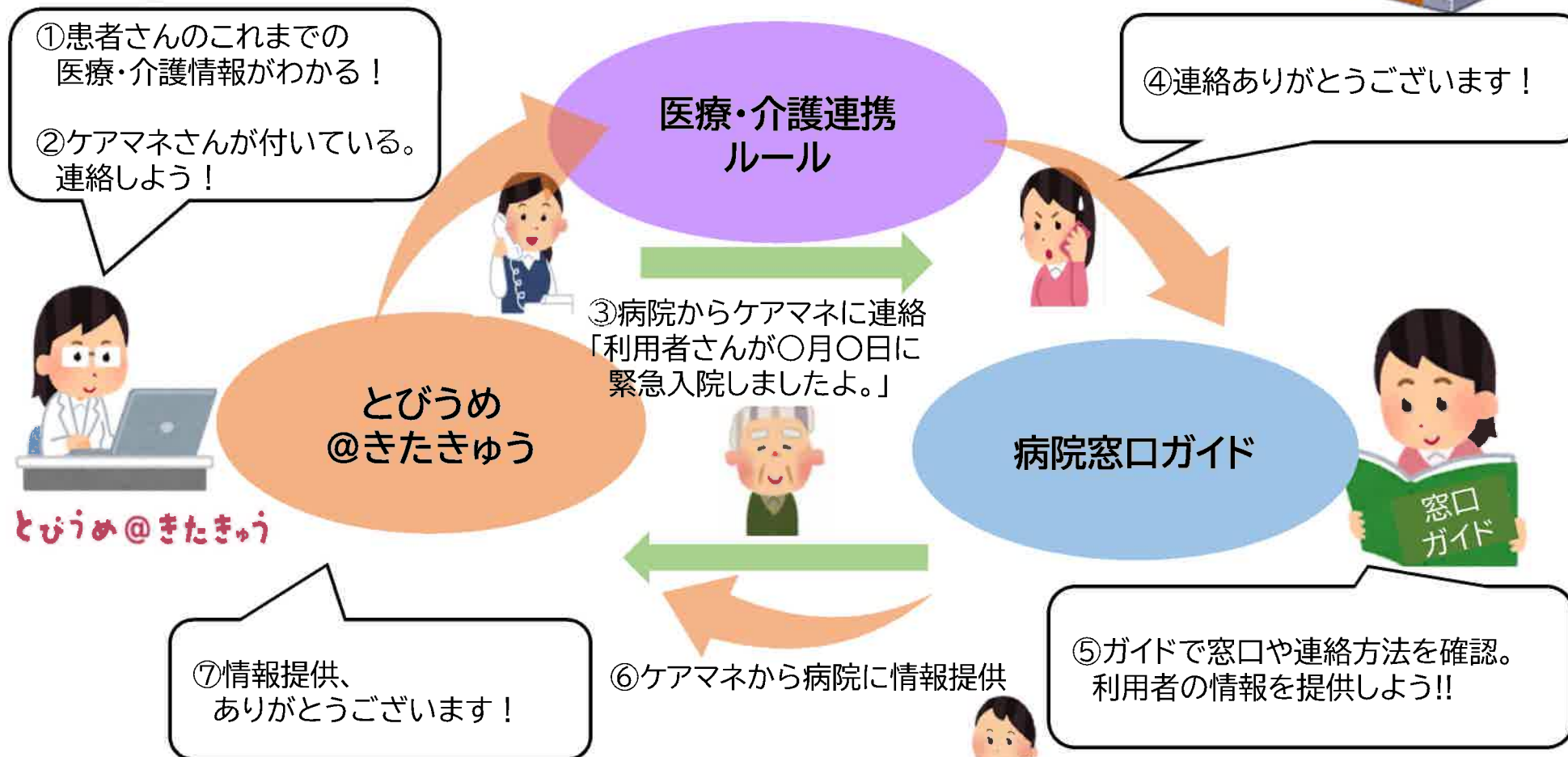
1. 北九州医療・介護連携プロジェクト取り組み状況(報告)
2. 在宅療養パンフレット作成について



北九州医療・介護連携プロジェクトの3本柱



患者・利用者さんが入院すると





北九州医療・介護連携プロジェクトの3つの取組み

*R8年1月現在

① とびうめ@きたきゅう

(R元年11月～モデル実施、R2年6月～全市展開)

患者の基本的な医療・介護情報を医療機関で共有
★医療機関は、患者のケアマネ事業所もわかる!!

- ・救急搬送の患者さんのこれまでの医療・介護情報を知りたいけど、誰に聞けばいいの？
- ・入退院の情報を伝えたいけど、ケアマネさんがわからない！



解決



② 病院窓口ガイド

(H31年3月～作成・公表)

病院と連携する際の窓口や連絡方法等を公表(病院ごと)

市内77、
市外5病院

解決



- ・病院に利用者情報を渡したいけど、どの部署にどう渡したらいいの？

③ 医療・介護連携ルール

(R元年12月～運用開始)

入院・転院の情報をスムーズに病院 ⇄ 在宅関係者で連絡

- ・利用者さんが、いつの間にか入院してた!!どこの病院？
- ・家にいると思っていたのに、病院から「明日、退院です」の連絡が!!
急いでケアプランを見直さないといけないけど、時間が・・・早く連絡が欲しい！



解決





北九州医療・介護連携プロジェクト 令和7年度 取組状況

とびうめ@きたきゅう

■ 市外展開の開始（令和6年8月～）により、県内二次・三次救急医療機関でも閲覧可能に

病院窓口ガイド

*実施中

■ 掲載病院（市外含む82病院）に、掲載内容の確認（時点修正等）を実施
※更新改訂後、令和8年春頃に発行予定



医療・介護連携ルール

*集計・分析中

■ プロジェクトの進捗を定期的に把握するため、
今年度も『医療・介護連携ルール等活用状況調査』（CM用・病院用）を実施
※調査結果は市のホームページに公表予定

【参考】在宅療養パンフレット

*作成中

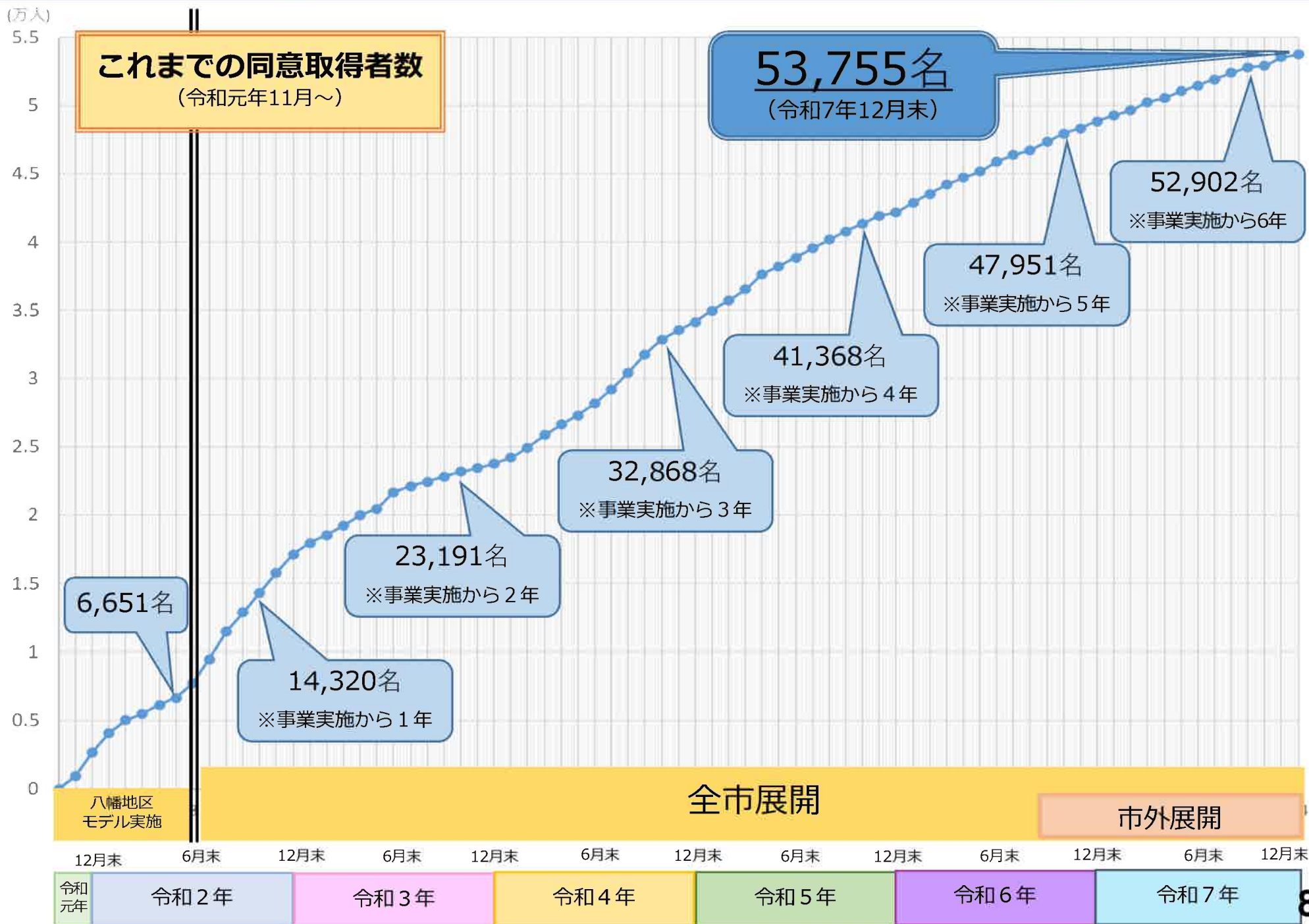
■ 在宅医療・介護連携プロジェクト会議 作業部会・親会で協議
※令和8年春頃に発行予定

今後のスケジュール（予定）

	病院窓口ガイド 改訂	医療・介護連携ルール等 調査（CM、病院用）	在宅医療 パンフレット作成
10月		各種調整・準備等	
	『作業部会』の開催 調査票作成・校正・確認等		
11月		調査・改訂準備等	業者選定・作成
12月	掲載内容の確認依頼 (〆切:1/30)	調査実施 (〆切:1/9)	『作業部会（2回目）』の開催 内容確認・校正
			修正作業
1月	更新作業	集計・分析作業	『プロジェクト会議（親会）』 の開催（確認等）
2月	更新作業	集計・分析作業	修正作業
		調査結果、成果物データの送付（メールにて） 作業部会・親会	
3月	公表・配布	公表	公表・配布



「とびうめ@きたきゅう」について



登録者数（行政区別）

令和7年12月末時点

行政区	登録者数		参考：65歳以上 (R7.3.31時点)
門司区	6,450	18.9%	34,052
小倉北区	6,344	12.2%	52,008
小倉南区	10,306	17.2%	60,021
若松区	5,161	19.6%	26,332
八幡東区	5,592	25.2%	22,182
八幡西区	16,323	21.8%	74,861
戸畑区	3,579	20.3%	17,645
合計	53,755	18.7%	287,101

※パーセンテージ（％）は、全ての登録者を65歳以上と仮定した場合の登録割合を参考に算出したもの。

※登録者数は、市外への転出者数や死亡者数を含んでいる。

種別ごとに集めた同意取得件数

種別（事業所区分）	同意取得件数 （令和7年12月末時点）	前月末比
病院	2,065	+1
診療所	5,394	+3
歯科診療所	106	0
訪問看護ステーション	199	0
居宅介護支援（ケアマネ）事業所	6,259	+4
特別養護老人ホーム	957	+4
介護老人保健施設	159	0
薬局	312	0
在宅医療・介護連携支援センター	2,064	+3
区役所	4,639	+12
その他(自治会等)	9,060	+16
要介護認定・要支援認定等申請書	26,716	+245
合 計	57,930	+284

※上記は同意取得件数であり、取得から登録までのタイムラグや重複申込等があるため、登録者数とは一致しない。

要介護認定等申請による「とびうめ@きたきゅう」同意取得状況 【令和3年12月～運用開始】

- 要介護認定等の新規申請や更新のタイミングにあわせ、**登録しやすい機会を創出**することを目的に、「とびうめ@きたきゅう」への登録同意欄を要介護認定等申請書の様式に追加（R3.12月～）

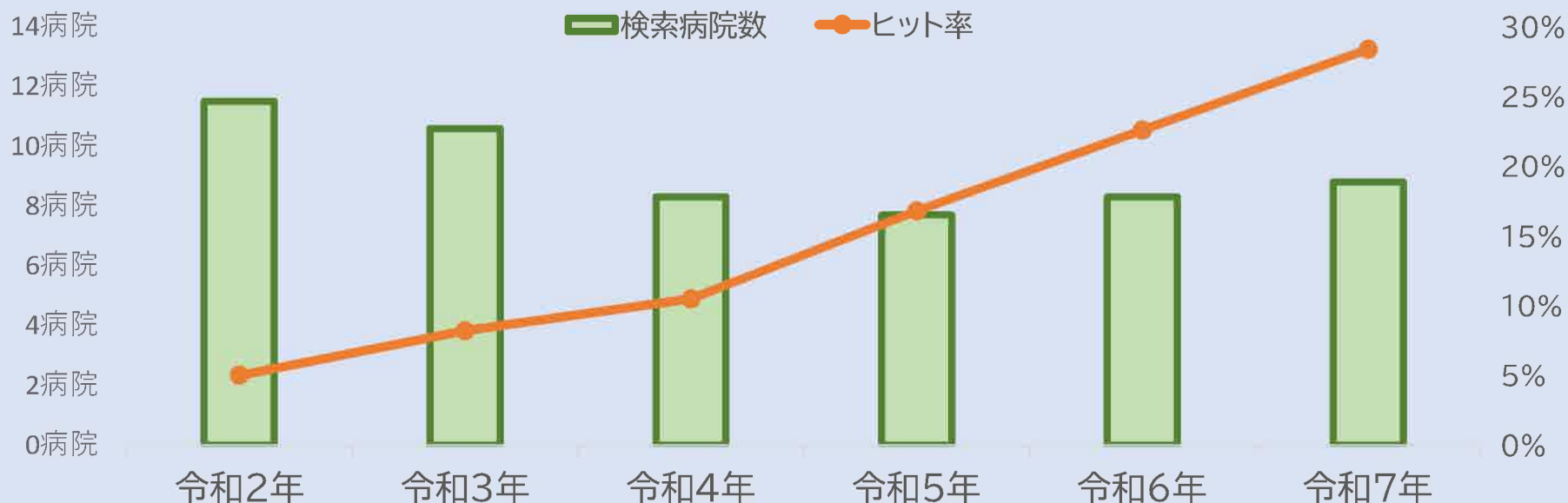
- これにより、**登録希望者やケアマネジャーの負担の軽減**にも寄与

前回の要介護認定の結果等	転入 14日以内に転居自治体から転入した方のみ記入	転出元自治体（市町村）名 現在、転出元自治体に要介護・要支援認定を申請中ですか。 既に認定結果通知を受け取っている場合は「はい」を選択してください。 （はいの場合、申請日 令和 年 月 日）
変更申請の方のみ記入		
変更申請の理由		
以下の内容について、 <input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません（「同意します」を選択した方は、署名をお願いします）		
介護サービス計画の作成等介護保険事業の適切な運営のため必要があるときに、要介護認定・要支援認定に係る調査内容、介護認定審査会における物さ結果・意見及び主たる意見書のうち必要な資料を、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、介護保険施設、地		
「とびうめ@きたきゅう」登録同意欄（追加）		
※「とびうめ@きたきゅう」への登録を希望の方のみ記入（既に登録済みの方は記入不要）		
私は、「とびうめ@きたきゅう」についての説明を受け、その目的及び利用方法を理解しました。私の医療・介護・健診等の情報が「とびうめ@きたきゅう」で共有されること及び「とびうめ@きたきゅう」への登録に際して、本紙記載内容が関係者に提供されることに同意します。		
本人の氏名（必須）	代筆者氏名	（本人との関係：）
緊急連絡先 ※日中に連絡がとれること！機密など ※未記入でも登録可能	（フリガナ） 氏 名	（本人との関係：） 電話番号（ ） -
北九州市記入欄 上記申請を受付してよろしいか（印）	① 受付担当 ② 担当課長	入力担当 係長 連絡日 調査員 調査実施日 係長 課長
訪問調査員 訪問日時		

窓口用① 訪問調査員用② 認定審査会用③

【これまでの同意取得数（要介護認定等申請分）】 ※更新分含む

区 分	令和3年 (12月のみ)	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	累計
要介護申請数 (a)	4,915件	52,919件	49,989件	48,611件	48,893件	205,327件
うち同意取得数 (b)	282件	8,619件	7,331件	6,089件	4,949件	27,270件
取得率 (b/a)	5.7%	16.3%	14.7%	12.5%	10.1%	13.3%



区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年 ^(※)	令和6年	令和7年
ヒット率 (ヒット数/検索数)	5.0% (1,078/21,602)	8.2% (2,274/27,593)	10.5% (2,913/27,713)	16.8% (3,043/18,107)	22.6% (4,281/18,928)	28.4% (3,364/11,832)
検索病院数 (月平均)	11.5病院	10.6病院	8.3病院	7.7病院	8.3病院	8.8病院

※とびうめネット事務局からのアクセスログの情報をもとに、「とびうめ@きたきゅう」に参加する市内の病院・診療所の検索数やヒット率等を算出

※令和5年のヒット率: 経年の推移をより分かりやすくするため、調整後のヒット率・数を表示。
 …毎月、自院の「とびうめ@きたきゅう」登録患者を検索・閲覧したことで令和5年のヒット率が上昇していたA病院のヒット率・数(47.8%・5,898ヒット/12,341検索)を差し引いて算出・表示。

➡ 登録者数の増加に合わせて、ヒット率も上昇している

広報物への掲載等による周知について

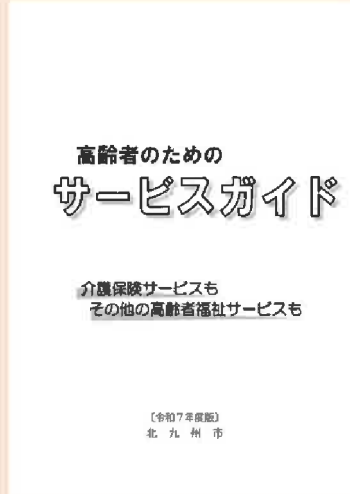
【令和7年】



国保のてびき



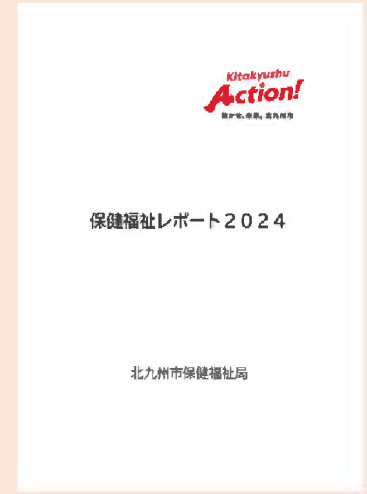
みんなで支え合う
介護保険



高齢者のための
サービスガイド



ハートページ
(介護事業者がトブック)



保健福祉レポート



北九州市
しゃわせ長寿プラン



市政だより
(R7.7.15号)



さくら
(アクティブシニア向け情報誌)



毎日新聞
(R7.6.24)

地域	病院(40か所)	診療所
門司区 22か所	九州労災病院門司メディカルセンター 新小文字病院 九州鉄道記念病院 新門司病院 門司掖済会病院	17か所
小倉北区 31か所	北九州総合病院 健和会大手町病院 小倉記念病院 新小倉病院 三萩野病院 北九州市立医療センター 霧ヶ丘つだ病院 九州歯科大学附属病院 小倉到津病院 小倉第一病院	21か所
小倉南区 15か所	九州労災病院 小倉医療センター あさひ松本病院 堤小倉病院 東和病院 平尾台病院	9か所
若松区 16か所	産業医科大学若松病院	15か所
八幡東区 14か所	製鉄記念八幡病院 北九州市立八幡病院 北九州八幡東病院 西野病院	10か所
八幡西区 37か所	JCHO九州病院 産業医科大学病院 済生会八幡総合病院 香月中央病院 佐々木病院 東筑病院 八幡厚生病院 新王子病院	29か所
戸畑区 16か所	戸畑共立病院 戸畑総合病院 戸畑けんわ病院 戸畑リハビリテーション病院	12か所

※市内では、上記38病院に診療所を加えた151医療機関で閲覧が可能

< 市外展開 > 新たに関覧可能となった福岡県内の二次、三次救急医療機関(81病院)
 (R6.8月~)

(R8.1月末時点)

地域		医療機関名				
三次	福岡	済生会福岡総合病院	福岡大学病院	九州大学病院	九州医療センター	福岡東医療センター
	筑豊	飯塚病院				
	筑後	久留米大学病院 聖マリア病院				
二次	遠賀中間	新中間病院 福岡新水巻病院 おんが病院				
	京都	小波瀬病院 新行橋病院				
	福岡市	福岡和白病院 福岡赤十字病院 那珂川病院 福岡市民病院 佐田病院 福岡輝栄会病院				
		浜の町病院 白十字病院 福岡大学西新病院 八木病院 西福岡病院 木村病院				
		千鳥橋病院 福岡記念病院 吉村病院 貝塚病院 原三信病院 福岡鳥飼病院 千早病院				
		秋本病院 福岡市立こども病院 九州中央病院 聖峰会マリン病院				
	筑紫	福岡徳洲会病院 済生会二日市病院 原病院 福岡大学筑紫病院 樋口病院				
	糸島	糸島医師会病院 渡辺整形外科病院				
	粕屋	篠栗病院 福岡青洲会病院 社会保険仲原病院 片井整形外科・内科病院 栄光病院				
		三野原病院 岡部病院				
	宗像	宗像水光会総合病院 宗像医師会病院				
	田川	社会保険田川病院 田川市立病院				
	飯塚	嘉麻赤十字病院 飯塚市立病院 済生会飯塚嘉穂病院 西野病院				
	久留米	新古賀病院 内藤病院 久留米総合病院				
	大牟田	ヨコクラ病院 杉循環器科内科病院 大牟田市立病院 大牟田天領病院 米の山病院				
済生会大牟田病院 大牟田中央病院						
八女筑後	筑後市立病院 公立八女総合病院					
朝倉	朝倉医師会病院 甘木中央病院					
小郡三井	嶋田病院 神代病院					
大川三潴	安本病院 福田病院 高木病院 富田病院					
柳川山門	長田病院 柳川病院					
浮羽	田主丸中央病院					

在宅療養パンフレット作成について

背景

本市にはこれまで在宅療養に関する市民向けパンフレットが存在せず、多くの市民にとって在宅医療が具体的にどのようなものかイメージしにくい現状がある。

目的

■在宅療養の普及啓発

市民が在宅療養を理解し、選択肢として検討できるよう、情報提供を強化する。

■共通の情報提供ツールの整備

医療機関、介護施設、区役所等、多岐にわたる関係機関が共通して使用できる説明用ツールとしても利用。

※ただし、医療介護関係者が詳しく説明するためのものではなく、市民が在宅療養を知ることができる入口的なものとなることを目的として作成する。

パンフレットについて

- ・ ページ数：A4サイズ 16ページを予定。
- ・ 内容や表現についてPJ会議で話し合い、作成。
- ・ 配布先：今年度は、病院、診療所、在宅医療・介護連携支援センター、地域包括支援センター、ケアマネ事業所、訪問看護事業所を予定。
- ・ 市のHPにデータを掲載し、ダウンロードできるように整備。